

平成24年度 複合型特別養護老人ホームの公募選定結果

事業者名	社会福祉法人 双葉会				
代表者氏名	西田 稔夫				
応募行政区	小倉南区				
評価結果		評価項目	配点	評価	得点
	基本方針・運営方針に関するもの	法人の経営理念	4	B	3.2
		施設の基本方針	4	B	3.2
		地域福祉の核となる取組み	2	B	1.6
		利用者への情報提供・情報公開	2	B	1.6
		利用者一人ひとりへのサービス提供	2	B	1.6
		サービスの質の向上策	2	C	1.2
		職員の育成・職場環境	2	C	1.2
		低所得者に対する配慮	2	B	1.6
		利用者の尊厳の保持	2	B	1.6
		苦情解決の仕組み	1	B	0.8
		事故発生時の対応	1	B	0.8
		衛生管理等の対策	1	B	0.8
		非常災害対策	1	A	1.0
		虐待防止対策	1	B	0.8
		個人情報保護対策	1	C	0.6
		サロン活動の実施方法と地域密着型としての地域との連携	3	B	2.4
		地域住民への生活支援	3	B	2.4
		認知症高齢者ケア	3	B	2.4
		ユニットケア（個別ケア）の実現	3	C	1.8
	事業計画の具体性・実現性と継続性	20	A	20.0	
	小計		60	-	50.6
	施設の特徴に関するもの	施設配置（既存施設との距離）	10	B	8.0
		立地面での特徴	15	B	12.0
		施設のハード面の特徴	5	C	3.0
		環境への配慮	5	B	4.0
		複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴	5	C	3.0
小計		40	-	30.0	
合計		100	-	80.6	

【評価レベル】

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である
E	0%	不適切である

事業者名	社会福祉法人 双葉会
選定理由	<p>〔総評〕</p> <p>今回の提案については、全体として、各項目の「基本的な考え方」、「具体的な取組み」及び「取組みを実現するための課題と方策」が一般的な説明にとどまらず、既存法人の運営実績を踏まえた具体的な取組みとして提案されており評価できる。</p> <p>また、当該施設は、同法人が運営する隣接の特別養護老人ホーム双葉苑のサテライト施設として計画されており、地元町内会と地域防災協定を締結して、非常災害時の高齢者支援に取り組むことや同法人の地域コミュニティと連携して地域住民への生活支援を行うなどの取組みが提案されている。</p> <p>その他プラスの評価となった主な個別項目については、以下のとおりである。</p> <p>〔項目ごとの評価〕</p> <p>「利用者一人ひとりへのサービス提供」では、パーソン・センタード・ケアの理念に基づく生活支援サービスを実現するための取組みとして24時間生活シートを活用するなど、既存施設の活動実績を踏まえた具体的な提案がなされている。</p> <p>「虐待防止対策」では、職員の人権意識を高めるため、体系的な教育プログラムを展開するとともに、地域の第三者による評価委員会（オンブズマン制度）を設置するなど、具体的な提案がなされている。</p> <p>「サロン活動の実施方法と地域密着型としての地域との連携」では、認知証サポーター養成や各種講座の開催、地域と連携した喫茶サロンの運営、近隣小学校との相互訪問、放課後児童が施設の高齢者と楽しく過ごせるサロン活動などの多くの取組みが具体的に提案されている。</p> <p>「地域住民への生活支援」では、地域コミュニティと連携して、地域高齢者の見守り、声かけ、配食、茶話会、買物・通院等の外出支援、緊急駆けつけ通報サービスなどを積極的に展開していくことが提案されている。</p> <p>「認知症高齢者ケア」では、認知症介護研究・研修センターと共催で「センター方式研修」を開催し、多くの職員を参加させるなど、職員の認知症ケアのスキル向上に取り組んでいる既存施設の活動実績を踏まえた提案がなされている。</p>
付帯条件	<p>指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>複合型施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、サロン活動を通じて介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p>

	<p>提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>
その他 検討会意見	<p>ターミナルケアについては、今後、医療機関との連携を強化し、増加する需要に応えてほしい。</p>